

令和 05 年度		設計書		調 査	
大平森林公園照明改良工事				設 計	
工 事 番 号		施 工 地			
建工第22号		見附市 内町 地内			
		実 施 ・ 元		変 更	
設 計 額	円		円		
契 約 額 ( 内消費税額 )	円 ( 円 )		円 ( 円 )		
工 事 ・ 履 行 日 数	工事日数 又は 完成期限	70 日間 年 月 日	日間 ( 付与日数 ) 完成期限 年 月 日		
実 施 ( 元 ) 設計概要	公園照明改良工 LED照明 (100W相当) 交換 N=7箇所 LED照明 (100W相当) 新設 N=7箇所 支線設置 N=3箇所 架線 N=8径間		変 更 設計概要		

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意），“n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxx	RRxxxxxxx	TRxxxxxxx	TNxxxxxxx	TNxxxxxxx	TNxxxxxxx
資材単価	TZxxxxxxx	Txxxxxxx	TTxxxxxxx	TMxxxxxxx	TMxxxxxxx	TMxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxx	Kxxxxxxx	KExxxxxxx	TZUxxxxxxx	Mxxxxxxx	MMxxxxxxx
市場単価	TAxxxxxxx	TBxxxxxxx	TCxxxxxxx	TDxxxxxxx	TGxxxxxxx	TQxxxxxxx
その他	T9999001～T9999099 ※	Fxxxxxxx	FXxxxxxxx	TFJxxxxxxx	TYxxxxxxx	TYxxxxxxx
東京単価	RR9xxxxxxx	TZ09xxxxxxx	TZP9xxxxxxx	MM09xxxxxxx	TQ09xxxxxxx	TQ09xxxxxxx

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合があります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準 [1 県版]	Sxxxxxxx	SCBSxxxxxxx
積算基準 [2 調査関係]	SAxxxxxxx	SBxxxxxxx
積算基準 [3 港湾]	SCxxxxxxx	SDxxxxxxx
積算基準 [4 下水道]	SDHxxxxxxx	SExxxxxxx
	SSHxxxxxxx	
	SWGxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準 [1 一般土木] 全国版	SWBxxxxxxx	WBxxxxxxx
積算基準 [4 公園緑地]	SCBxxxxxxx	CBxxxxxxx
積算基準 [6 機械・電気通信]	SWCxxxxxxx	WCxxxxxxx
積算基準 [5 建設機械損料表]	SWExxxxxxx	WExxxxxxx
	MMJxxxxxxx	Kxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6. パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxx		SC900 ※

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合があります。

### 3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量がなくなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。  
積算基準の機械運転単価表に記載のある「機-〇〇」は、積算基準「1 一般土木」県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準「4 下水道」において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準「5 建設機械損料」により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準「3 港湾」において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

### 4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。

管理費区分  
「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準「1 一般土木」県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データー一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データー一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されおらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、番号です。  
※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxx, SCBSxxxxxxx, SSHxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データー一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1c）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データー一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データー一覧表金額欄に「※減額処理※」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データー一覧表金額欄に「※単価置換※」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。  
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。  
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目	業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない		測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上		測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上		測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない		—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎(公表)単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎(公表)単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

## 特 記 仕 様 書

### 【適用範囲】

本工事の施工にあたって受注者は、契約書に基づき、設計図書に従って施工するものとする。また、設計図書のうち仕様書については、本「特記仕様書」及び「新潟県土木工事標準仕様書」（港湾工事にあたっては、「新潟県港湾工事標準仕様書」）を適用するものとする。

○施工条件関係

下記項目、事項のうちレ印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。  
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件
<input checked="" type="checkbox"/> I 工程関係	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり ・ 工事名 : ・ 予定期間 :
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・ 時 期 : ・ 時 間 : ・ 方 法 : 公園利用者の通行に支障を与えないこと。
	<input type="checkbox"/> 3. 関係機関協議による工程条件あり ・ 協議内容 : ・ 完了予定時期 :
	<input type="checkbox"/> 4. その他
<input type="checkbox"/> II 用地関係	<input type="checkbox"/> 1. 工事用地等の未処理部分あり ・ 処理見込時期 : ・ 区 間 :
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設ヤードの指定あり ・ 場 所 : ・ 期 間 :
	<input type="checkbox"/> 3. その他

明示項目	施工条件
Ⅲ 公害対策 関係	<input type="checkbox"/> 1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工方法：</li> <li>・作業時間：</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 2. 家屋等の調査の必要性あり <ul style="list-style-type: none"> <li>・方法：</li> <li>・範囲：</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 3. その他
Ⅳ 安全対策 関係	<input type="checkbox"/> 1. 交通安全施設等の指定あり <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通誘導員：</li> <li>・その他施設等：</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：敷地内に電力柱及び引張支持線あり</li> <li>・工法制限：</li> <li>・作業時間制限：</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 3. 発破作業あり <ul style="list-style-type: none"> <li>・保安設備及び保安要</li> <li>・防護工：</li> <li>・作業時間制限：</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 5. その他 <p>公園利用者に十分注意すること</p>



明示項目	施工条件
「V」工事用道路関係	「1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり」 ・搬入経路： ・期間： ・使用後の処置：
	「2. 一般道路の占用」 ・期間： ・規制条件： ・時間制限：
	「3. 仮設道路設置」 ・工法指定の有無： ・用地関係： ・安全施設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」：
	「4. その他」
「VI」仮設備関係	「1. 仮設備の指定あり」
	「2. 仮設備の条件指定あり」
	「3. 仮設構造物の転用、兼用あり」 ・工種： ・内容：
	「4. イメージアップあり」 ・内容：
	「5. その他」

明示項目	施工条件
<input checked="" type="checkbox"/> VII 残土・産業廃棄物関係	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙「建設副産物特記仕様書」のとおり
<input type="checkbox"/> VIII 工事支障物件等	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・内 容： ・移設、撤去、防護方法等： ・時 期： <input type="checkbox"/> 2. 占用物件重複施工あり ・内 容： <input type="checkbox"/> 3. その他
<input type="checkbox"/> IX 排水工 (漏水処理含む)	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・内 容：
<input type="checkbox"/> X 薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 1. 薬液注入工法あり ・別紙条件明示による
<input checked="" type="checkbox"/> XI その他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり ・品 名： ・納入場所： <input type="checkbox"/> 2. 支給品及び貸与品あり ・品 名： ・引渡場所： <input type="checkbox"/> 3. 品質証明の必要あり ・標準仕様書第 1 編（章） 1-1-1-24 による <input checked="" type="checkbox"/> 4. その他
	施設等の配置は監督員の立会の下、その位置を決定する。 施設等は図面記載のものと同等以上のものとする。

## ○指定材料関係

材料名・材料規格については、参考資料で指定している。なお、参考資料の仮設工における数量・材料名・材料規格は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考であるので、指定とならない。

## ○排出ガス対策型建設機械関係

排出ガス対策型建設機械（第2次基準）を標準としている施工においては、これを積極的に使用し普及促進に努めること。

# 概算数量発注特記仕様書

(全体を概算数量で発注している場合)

1. 本工事は、標準横断図（および代表断面）により積算を行い、発注している。
2. 請負業者は、受注後、別途貸与する実施設計図書に基づき、契約締結後1ヶ月以内に工事現場を照査し、その結果を発注者に報告するとともに、施工計画書を作成し監督員に提出するものとする。
3. 請負業者は、貸与された実施設計図書及び必要に応じて監督員の承諾を得た施工図面にに基づき施工するものとする。
4. 請負代金額の変更は、承諾書及び指示書等に基づいて行う。

# \*\*\*本工事費\*\*\* 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

*** 本工事費 ***		費目・工種明細など		規格 1・規格 2		単 位	数 量 (前回)	数 量 (今回)	数 量 増 減
道路修繕									
道路付属施設工						式			
照明工						式			
照明柱						式			
基礎掘削埋戻し工						一式			
照明灯建柱						箇所		9	
器具取付						基		9	
LED防犯灯						一式			
照明器具取付						箇所		14	
照明器具撤去						台		14	
現場発生品・支給品運搬						台		7	
処分費						回		1	
架線						t		0.007	
引込用ビニル絶縁電線						径間		8	
600Vビニル絶縁シースケーブル						m		240	
硬質ビニル電線管						m		28	
根柢						本		3	
						箇所		9	

# \*\*\*本工事費\*\*\* 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格1・規格2		単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
支線材				箇所		3	
直接工事費							
共通仮設費 (率分)							
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費 (率分)							
現場管理費計							
工事原価							
工事原価計							
一般管理費等							
契約保証費							
一般管理費等計							
工事価格							
消費税相当額							
工事費							